

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行ない、そこでの意見をサービスの向上に活かしている。	2か月に1回運営推進会議を行ない、家族・市の職員・薬剤師との意見交換及び助言を受けてサービス向上に努めている。	運営推進会議の出席者の意見を記録し議事録に残す。 学校の課外授業への提案を行なう。近隣の小学生・中学生の施設見学を行ない、体験などの意見を聞く。	6ヶ月
2	35	○災害対策 現在地域と連携体制について検討しているので推進することが期待される。また夜間を想定した訓練の実施も望みたい。	常日頃から地域との交流を図り、行事(集まり)に参加し合同災害演習を通し連携体制を作る。海岸隣接地域の為、施設独自の避難訓練を年3回は行なう。	地域の動き(予定など)や情報を集め、できるだけ参加することで地域との連携を取りたい。施設独自の訓練実施は3回に1回を目途に夜間想定を取り入れていく。	6ヶ月
3	49	○日常的な外出支援 一人一人のその日の希望にそって、戸外にでかけられるよう支援に努める。又、普段はいけなような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながらでかけられるように支援している。	利用者の体調や家族との外出希望を考慮しながら外出出来るように心掛けている。	天気の良い日は近隣を散歩する。季節の行事(初詣・雛祭りの見物・桜祭りへの参加・紫陽花見物・紅葉狩り等)家族との外食。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月